



「時の匣」2004年 116.7×116.7cm

森永昌司洋画展

2015 12月4日(金) ▶ 1月25日(月)

会場／安芸高田市立八千代の丘美術館 < TOKUBETU 匣 企画展示室 >



安芸高田市立 八千代の丘美術館

YACHIYONO OKA

〒731-0302 安芸高田市八千代町勝田 494-7 TEL (0826) 52-3050

- 開館時間／10:00～17:00(入館は16:30まで) ■休館日／火曜日
- 入館料／一般300円・65歳以上200円・小中学生200円
障がいのある方(介助者を含む) 無料(全15棟のギャラリーをご覧いただけます)
- 主催／安芸高田市教育委員会・八千代の丘美術館

森永 昌司

広島市立大学芸術学部准教授



■ 職歴

- 1991年 東京藝術大学非常勤講師(～1994)
- 1994年 広島市立大学芸術学部 常勤助手
- 2000年 広島市立大学芸術学部 常勤講師
- 2006年 広島市立大学芸術学部 准教授 現在に至る

■ 画歴(近年)

- 2005年 「光の肖像展」／広島市立大学芸術資料館
※広島市立大学特定研究「現代の写実絵画復権の方法と意味を探る—広島被爆者とその系累の肖像を通して」により被爆60周年にあたる8月6日に広島市立大学芸術資料館に於いて開催した
- 2007年 存在の美学—野呂山芸術村現代写実絵画同人展／高島屋、東京・横浜・大阪・京都・名古屋 筆の里工房ギャラリー／熊野町を巡回
- 2010年 「光の肖像展 in London」／ロンドン大学ブルネイギャラリー
- 2014年 存在の美学—第三回伊達市噴火湾文化研究所同人展／高島屋、東京・大阪 札幌芸術の森美術館を巡回
- 2014年 LIGHT—森永昌司個展／高島屋、東京・大阪・京都を巡回

■ 社会的活動(近年)

- 2006年より さえきアートキャンパス『こどもアートワークショップ』講師
- 2006年より 北海道『伊達市噴火湾アートビレッジ』コーディネーター
- 2009年9月 文化庁新進芸術家在外研修制度により ロシア連邦共和国サンクトペテルブルク市に於いて1年間研修をおこなう。(～2010年9月)

ワークショップ「見ること・描くこと」

グレーの用紙に白と黒の色鉛筆を使って、身の回りのものをデッサンします

日時：12月12日(土)13:00-15:00 持参物：果物、野菜、花など描きたいモチーフ
対象：小学生～大人 参加費：300円
定員：20名



安芸高田市立 八千代の丘美術館

〒731-0302 安芸高田市八千代町勝田 494-7 TEL (0826) 52-3050

